

一般価格

税込 **11,000円** (税抜10,000円) / 1名様

会員価格

税込 **8,800円** (税抜8,000円) / 1名様

【グループ企業向け】クラウド会計導入・活用セミナー

お問い合わせNo. S093386

日時

2022年 **12月19日** 月 【申込締切日】12月15日(木)2022年 **12月20日** 火 【申込締切日】12月16日(金)2022年 **12月21日** 水 【申込締切日】12月17日(土)2022年 **12月22日** 木 【申込締切日】12月18日(日)

オンライン開催

開始 終了
16:00 ▶ 18:00
(ログイン開始 15:30~)

本講座はオンライン受講となっております。
オンラインミーティングツール「zoom」を使用いたします。zoomご参加方法の詳細は「船井総研Web参加」で検索。
内容は同じとなりますので、ご都合の良い日程をお選びください。

講座

セミナー内容

第1講座

複数会社の管理で大活躍！ 最新のクラウド会計導入事例

グループ全体の業績が一目で把握できるようになり、
営業利益6倍を実現した企業の事例

株式会社船井総合研究所 財務・IPO支援部 デジタル財務グループ
石井 日南乃



第2講座

高収益企業が実践しているクラウド会計の活用手法

グループ経営管理をする上での、クラウドERPのポイントと構築方法を解説いたします。

株式会社船井総合研究所 財務・IPO支援部 デジタル財務グループ 石井 日南乃

第3講座

まとめ講座

本セミナーでのまとめと、今後の社内での落とし込みについて
お伝えいたします。

株式会社船井総合研究所 財務・IPO支援部 デジタル財務グループ
マネージャー 谷 翔太



お申し込み方法 —Webでのお申込み—



右記のQRコードを読み取りいただきWebページのお申込みフォーム
よりお申込みくださいませ。

セミナー情報をWebページからもご覧いただけます！

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/093386>

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索してご確認ください。
【TEL】0120-964-000 (平日9:30~17:30)



企業を複数持つ経営者必見

経営状況の見える化 月次決算早期化

を実現する

クラウド会計 導入セミナー

2022年 12月 **19日** 月 **20日** 火 **21日** 水 **22日** 木 16:00~18:00
(ログイン開始 15:30~)

▶ 年商30億円の企業事例

	Before	After
クラウド会計の導入により 「月次決算早期化」 「業務効率化・標準化」 を実現し、事業規模を拡大	営業利益 1,700万円	1億円
	営業利益率 1%	3%
	融資枠 5億円	10億円
	経理人員 2人	1人

今期のIT導入補助金は
今がラストチャンス！

補助金 最大 **350万円**

【17次締切】
締切日 2022年12月22日(木)
【最終締切】
締切日 2023年 1月19日(木)

本セミナーはこのような方にオススメです

グループ全体の
最適な
業務フローを
構築したい

年間資金繰りの
予測を出し
資金繰りの波を
平準化したい

グループの
事業拡大のため
資金調達をしたい

全社の業績を
売上だけでなく
営業利益まで
見える化したい

経理業務の
効率化・引継ぎを
行いたい

財務担当者の育成、
部門長の育成を
行っていきたい

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、および関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

主催



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル ※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNO・お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください。

【グループ企業向け】クラウド会計の導入・活用セミナー お問い合わせNo. S093386

船井総研セミナー事務局 E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

Webからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNO.」を入力ください。) → **093386**

グループ企業のための経理・財務体制の構築のカギはクラウド会計！

グループ企業の経理財務の課題

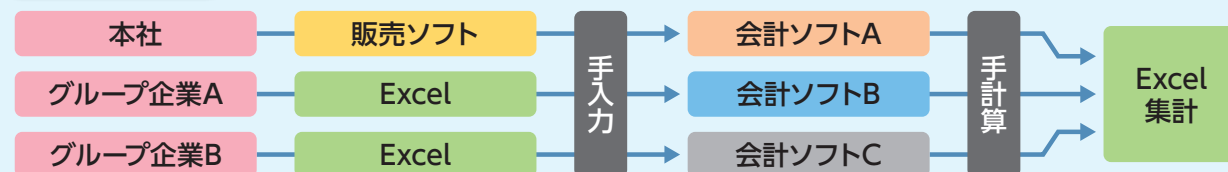
》このような課題を感じていませんか…？

- ✓ 会社ごとに使用している**会計ソフトが異なり**、経理業務が属人化している
- ✓ 経理業務の**引継ぎ体制**が構築できていない
- ✓ 経理業務が煩雑で**月次決算が締まるのが遅く**、業績が把握できない
- ✓ 業績を確認するためにエクセルなどで集計をし直すなど、**工数がかかっている**
- ✓ 企業規模が拡大する中で、**資金繰りの予測**が難しくなっている



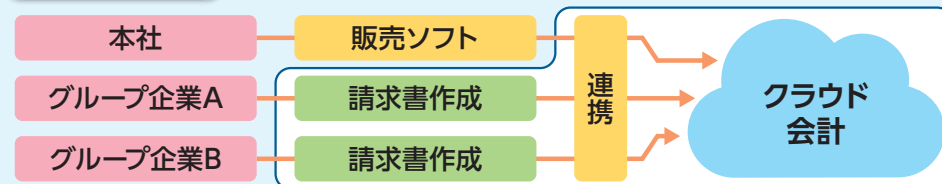
クラウド会計の導入で経理・財務の課題を解決！

Before

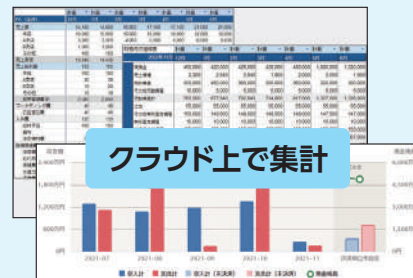


- 使用しているソフトがばらばらで全体の数字把握に時間がかかる
- 手入力や重複作業の発生による入力ミス・漏れが発生してしまう

After



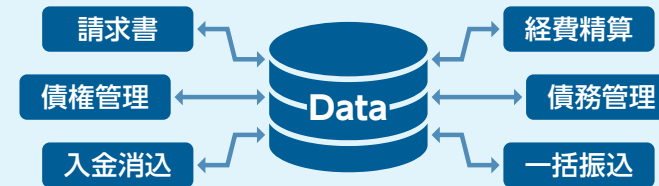
- 各社の情報を**クラウド上で確認可能**
- 会計ソフトを統一することで**全体の業績把握**が行いやすく、**資金繰り予測が可能**に
- クラウド会計ソフト上で**請求書の作成から仕訳の自動作成が可能**
- 販売ソフトなど**外部ソフトとの連携もスムーズ**なため、工数の削減が実現



セミナーのポイント

POINT 1 クラウド会計でできること

①【クラウド会計によるERP統合】



インターネットバンキングやクレジットカードとAPI連携可能 | 振込データの作成が可能

会計周りの業務フローを最適化

②【部門別の損益分析】

	2022-04	2022-05
売上高		
▼売上高	11,316,130	14,036,130
▶取引先別		
▼品目別		
◆新車	8,035,500	9,600,500
◆中古車	3,217,500	4,372,500
◆その他	39,040	39,040
◆保険	13,090	13,090

会社別に店舗別やサービス別の損益分析が可能

③【法改正への対応】

2022年 4月 電子帳簿保存法
(2024年1月から義務化)
2023年10月 インボイス制度

- 証憑をクラウド会計上で保存することで、電子帳簿保存法への対応が可能
- クラウド会計上でインボイス制度に対応した適格請求書の作成が可能

クラウド化によって、法改正へのスムーズな対応が可能

POINT 2 クラウド会計の活用方法

▶ クラウド会計で作成した財務データをどのように活用するべきかをお伝えいたします

- 作成した試算表を元に予算管理を行う方法
- 部門長育成と会議体構築の事例
- クラウド会計を活用した資金繰り活用事例
- 発生ベースの計上による正しい運転資金の把握方法
- 運転資金に対する適正な借入方法・資金調達の方法

クラウド会計の導入により、月次決算早期化、財務体質強化が実現し、積極投資が可能に！リアルタイムで数値を管理することで人材の育成にも繋がりました。

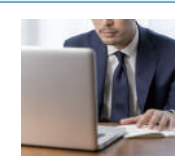


POINT 3 個社別無料診断へ

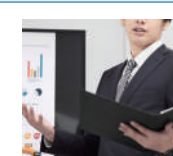
今期のIT導入補助金は今回がラストチャンス！補助額最大350万円！

【17次締切】締切日 2022年12月22日(木) ※セミナー開催日より前に個別相談を承ることも可能です
【18次締切】締切日 2023年 1月19日(木)

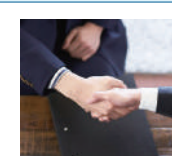
》今期は18次締切が最終締切



セミナー受講
(zoom)
どこでも受講可能に
オンラインで開催！



テキスト無料配布
本セミナーの
テキストを希望者
全員に配布いたします！



コンサルタントへ
クラウド会計導入に
あたっての無料個別相談
を実施しております。

一般料金 税込 **11,000円** (税抜10,000円) /1名様

会員料金 税込 **8,800円** (税抜8,000円) /1名様

年商30億円の企業事例

Before

会計ソフト
月次決算
帳票形式
経理担当
財務マネジメント

非クラウド
1ヵ月
紙
属人的
社長のみのみ

After

クラウド会計に統一
5日
データ
標準化
部門長育成